

---

# 香音さんの一日wぱあと3

クローバー

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

香音さんの一日wぱあと3

### 【Nコード】

N9567D

### 【作者名】

クローバー

### 【あらすじ】

香音さんの一日シリーズ第三回目 初めてのかたは、初めからよんでね！

(前書き)

帰ってきた香音・・・って所でしょうか。  
ではどつどつぞ。

「おかあさん。」

香音がお母さんに近づいて真剣にはなす。

「なに？香音・・・？」

「つくしんぼ狩ってくる（つくしの事）」

香音が網と虫カゴをもって言う。

「香音！！？つくし採るのに網と虫カゴはいらないわ！！！」

お母さんは必死に香音を説得する・・・が、香音は一回言ったら聞かない

タイプなので、香音の耳には通り抜けていた。

「いつてくるなあ。あと、お土産に鹿も狩ってくるわ。」

「うん、そんなお土産いらないわ。」

香音は、最近買ったジャージを着て家をでた。

「はあ・・・あの子は・・・。」

お母さんは疲れてしまった為ソファで二度寝をした。

\*\*\*\*\*

「おお！つくしんぼがいつぱいだあ！！！」

そこには、いろんな老人達がつくし狩りをしている姿があった。

「おおお！そのつくしは私のだぜい！おばあさん！！？」

そこには香音の相棒、尋夢がいた。  
彼女もつくし狩りにきたのだらう。

「よお、尋夢う つくしんぼ狩りかい？」

「おお、香音！虫とりかい？」

「ちがうよ、つくしんぼ狩りだよ。」

「おお、そうかい。私、網忘れたヨ。」

「ええ！！？そうなの？」

そんなどうでもいい会話を三分ぐらいしてからつくし狩りははじまった。

つくし狩りには、香音の担任サンシャインがいた。

「おお、香音・尋夢、つくし狩りか？」

「うっさいハゲー！」

「うっさいサンシャインー！」

香音と尋夢の暴言によって先生はぐらぐらし始めていた。

「あー尋夢！てんとう虫いるよ！？」

「本当だあ！捕る捕る！！！」

だだだだだだだだだだだだ。

先生がぼそつと、

「あいつら、つくし狩りに来たんじゃあなかったのか？」  
と聞いた。

\*\*\*\*\*

「尋夢ー！いつばいてんとう虫いたね」

香音の虫カゴの中にはてんとう虫がたくさんいた。

「楽しかったー またこようねー！」

「」  
「ばいばいー」

「お母さんー！ただいまあ！てんとう虫いっぱい捕まえたぜい！」

「おかえり、香音………。」

するとお母さんは香音の虫かごを指さして、

「つくしは？」

「あ。」



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9567d/>

---

香音さんの一日wぱあと3

2010年10月12日19時30分発行